

# 車種別取付資料

車両情報	トヨタ ヴィッツ	SCP9#・NCP9#・KSP9#系	1/4ページ	ES-89 Light	Type N.L.
	平成17年2月～	① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ			Opt.

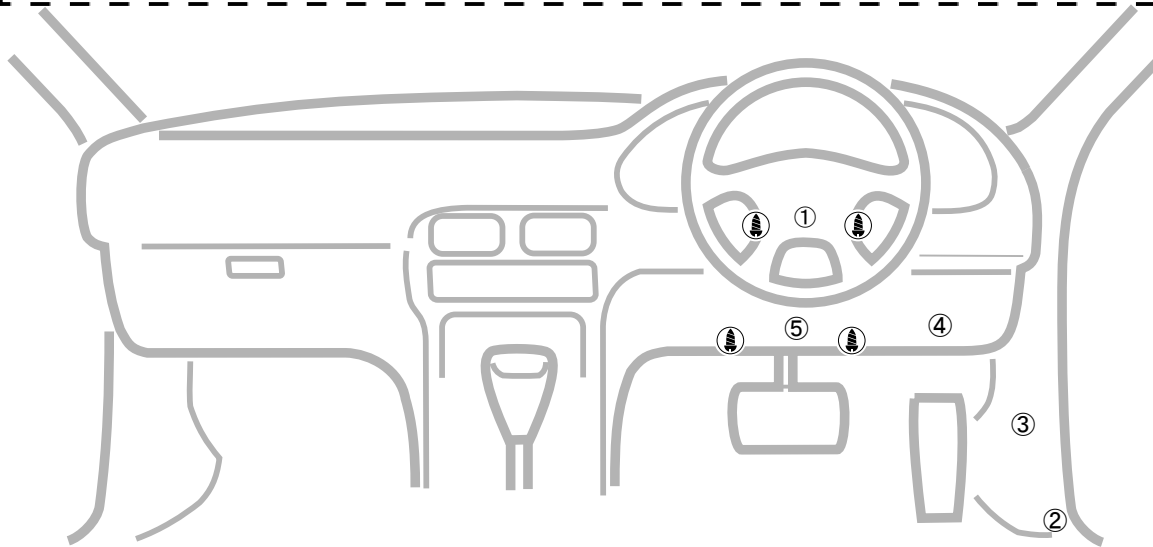
◎エンジンスターター取付の際は、必ずバッテリーを外してから作業を行ってください。外さずに行うと破損、故障の原因となる可能性があります。

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

## ① 注意事項

- ・スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLight II PSi (商品コード: ESL40)のみ。
- ・PS1003取付ハーネスを使用します。
- ・オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- ・詳細は、取扱説明書を参照してください。

① 各配線の取り付けは2, 3ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法と、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN (H&L) 配線の接続先は、4ページをそれぞれ参照してください。



## ① 運転席側カバー類の外し方

- ① コラムカバーを外す。…コラムカバー内にホーンの配線を行う場合のみ。  
(下側からネジ1本と、ハンドルを回して、正面から左右にネジ各1本)
- ② 右サイドステップのカバーを外す。
- ③ 右サイドカバーを外す。
- ④ 小物入れを外す。
- ⑤ コラム下側のカバーを外す。(カバー下側を起こした内側にネジ2本)

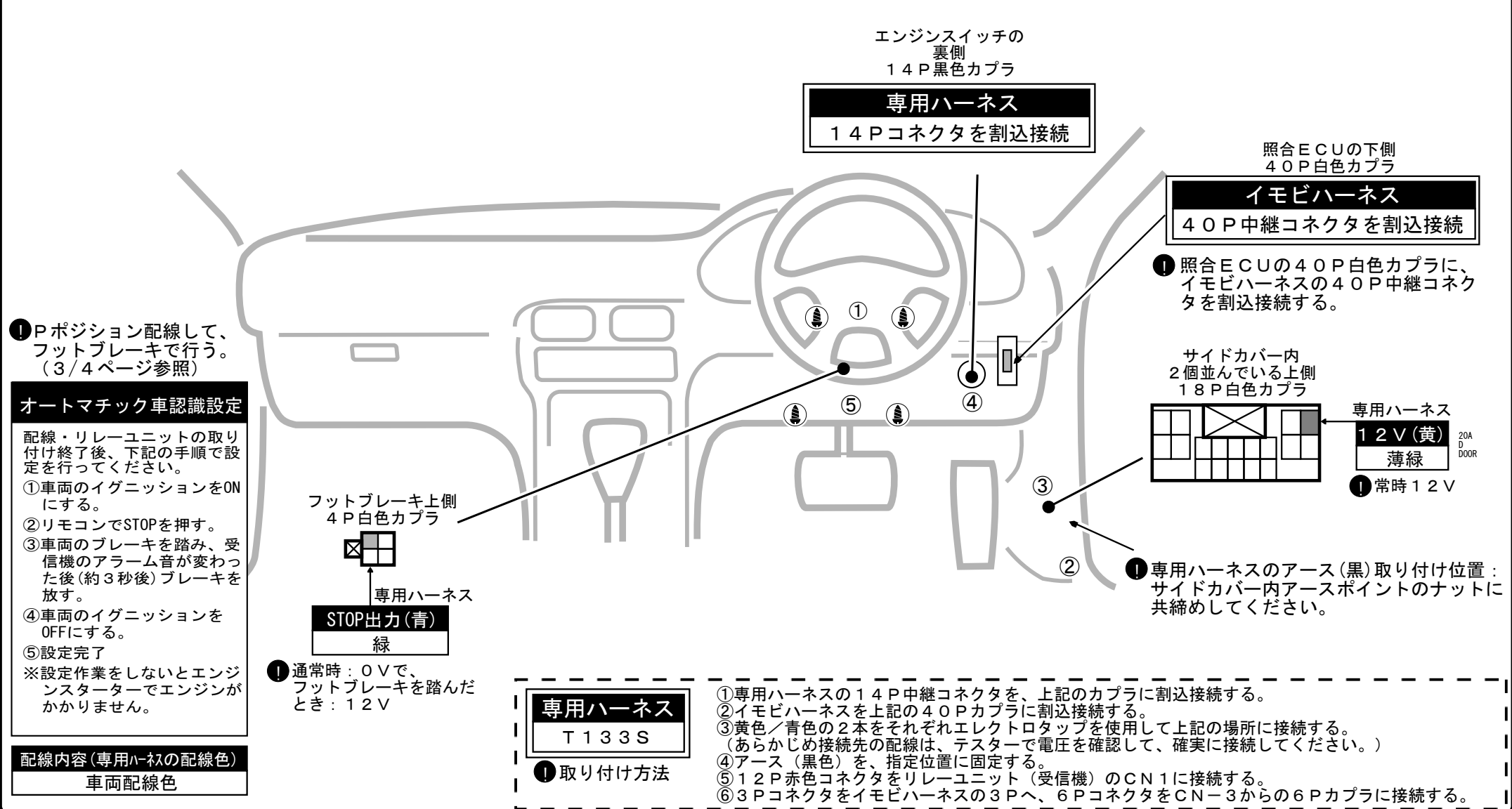
止めネジ等



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

# 車種別取付資料

車両情報 トヨタ ヴィッツ 平成17年2月~	SCP9#・NCP9#・KSP9#系 2/4ページ ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ	ES-89 Light <b>Type</b> N.L. <b>Opt.</b>
------------------------------	--	---



① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(3/4ページ参照)

### オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

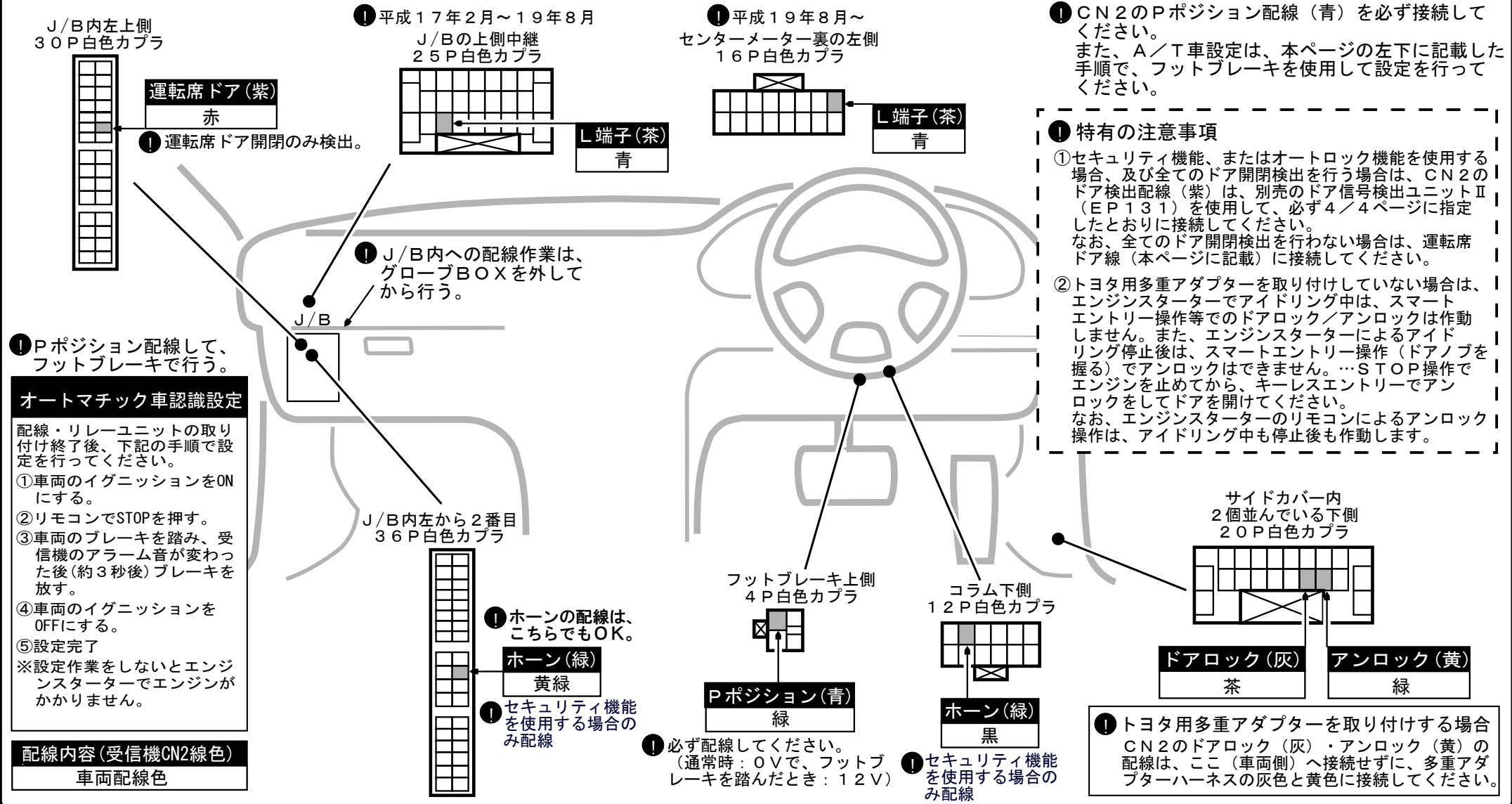
配線内容(専用ハーネスの配線色)  
車両配線色

① 通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

# 車種別取付資料

車両情報 トヨタ ヴィッツ SCP9#・NCP9#・KSP9#系 3/4ページ  
平成17年2月～ ①プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ  
ES-89 Light **Type** N.L. **Opt.**



# 車種別取付資料

車両情報	トヨタ ヴィッツ 平成17年2月～	SCP9#・NCP9#・KSP9#系 ① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ	4/4ページ	ES-89 Light	Type N.L. Opt.
------	----------------------	--	--------	-------------	-------------------

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ（EP131）を使用して、CN2のドア検出配線（紫）は、必ず下記の4箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

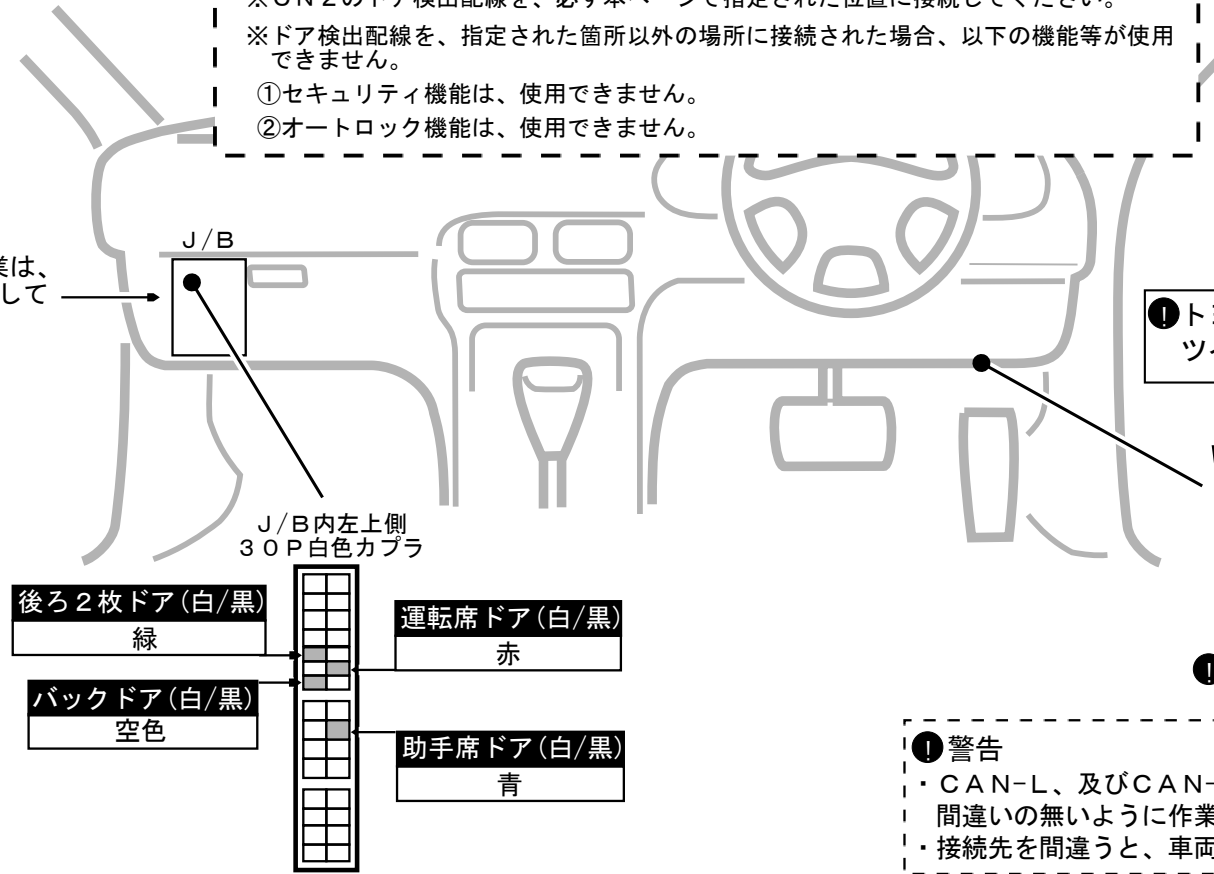
※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。

※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

①セキュリティ機能は、使用できません。

②オートロック機能は、使用できません。

① J/B内への配線作業は、グローブBOXを外してから行う。



① トヨタ用多重アダプター ハーネスキットのツイストペア（よじり）線の接続先

16P診断コネクタ  
(正面=端子側より視)

CAN-H (黒)  
紫

① ツイストペアの黒色線を接続する。

CAN-L (白)  
白

① ツイストペアの白色線を接続する。

配線内容 (受信機CN2線色)  
車両配線色

① 警告

- ・CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- ・接続先を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

# 純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

## ■概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

## ■取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。

なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ①純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ②5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

### 純正オートアラームの取付要領書より

- ❶取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

